

平成25年行政事業レビューシート							(復興庁)			
事業名	循環型社会形成推進交付金		担当部局	復興庁		作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏				
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の4		関係する計画、通知等	廃棄物処理施設整備計画 (平成20年3月25日閣議決定)						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	被災地における廃棄物処理施設の速やかな整備により、処理能力等の強化を図るとともに、市町村等の施設整備を支援することにより広域処理の推進を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被災地の早期復旧及び復興を支援するため、被災地の市町村等が行う一般廃棄物処理施設を緊急に整備し、処理能力等の強化を図るものである。 それに加えて、膨大かつ多種多様な災害廃棄物を被災自治体のみにおいて早期に域内処理をすることは困難であるため、災害廃棄物の広域処理を実施しようとする市町村等が行う一般廃棄物処理施設の整備に対する支援を行うことにより、広域処理の推進を図る。 (交付率 1/3もしくは1/2)									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		補正予算		24,547	—	—				
		繰越し等		▲ 8,277	[8,277]	—				
		計		16,270	18,476	8,400	9,947			
	執行額		4,283	15,120						
	執行率(%)		26.3%	81.8%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)		
	被災地における廃棄物処理施設の速やかな整備により、処理能力等の強化を図るとともに、市町村等の施設整備を支援することにより広域処理の推進を図る。		成果実績				67	33		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込		
	実施箇所数		活動実績 (当初見込み)				67 (69)	— (33)		
単位当たりコスト	226(百万円/件)		算出根拠	24年度執行額(百万円) / 24年度実施箇所数(団体) =15,120/67						
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	循環型社会形成推進交付金	8,262	9,947	被災地の市町村において、一般廃棄物処理施設の整備が進められるため。						
	計	8,262	9,947							

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	被災地における廃棄物処理施設の整備及び災害廃棄物の広域処理を実施しようとする施設の整備は、優先度が高く、国として重点的に実施すべきである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	事業目的に沿って予算執行しており、その執行状況等について適切に把握・確認を行っている。 なお、被災地の事業主体における施設整備事業が実施されなかったこと、事業に係る入札残による不用額が発生したこと等により、不用が発生したものの。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	成果実績及び活動実績からみて他の手段と比較して実行性の高い手段といえる。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	本交付金は、市町村等の要望を確認しながら、事業内容や事業費の精査を行った上で、効率的な予算配分を行っていく。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	平成24年度に交付先自治体の選定について批判を招く事案があったことを踏まえ、今後の予算執行においては同様の事態を招くことのないよう交付先の精査を行うことが必要である。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等の改善	交付先自治体について、平成25年度は被災自治体及び広域処理を受け入れた自治体を対象としている。また、平成26年度以降は被災自治体のみを対象とする。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年
					131

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁 18,476百万円



環境省 15,120百万円

地域計画の承認
交付金の交付決定



A事業主体
(市町村及び一部事務組合等)67件
15,120百万円

地域計画に基づく廃棄物処理施設整備
事業等の施行

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

A.堺市			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費	高効率ごみ発電施設	4,001			
計		4,001	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	堺市	高効率ごみ発電施設、基幹的設備改良事業	4,001	—	—
2	ふじみ衛生組合	高効率ごみ発電施設	1,579	—	—
3	常総地方広域市町村圏事務組合	マテリアルリサイクル推進施設、エネルギー回収推進施設	1,166	—	—
4	芳賀地区広域行政事務組合	マテリアルリサイクル推進施設、高効率ごみ発電施設、施設整備に関する計画支援事業	853	—	—
5	燕・弥彦総合事務組合	最終処分場、基幹的設備改良事業	845	—	—
6	高岡地区広域圏事務組合	高効率ごみ発電施設	806	—	—
7	長岡市	高効率原燃料回収施設、施設整備に関する計画支援事業	732	—	—
8	船橋市	マテリアルリサイクル推進施設、施設整備に関する計画支援事業	506	—	—
9	中北空知廃棄物処理広域連合	エネルギー回収推進施設	471	—	—
10	村上市	マテリアルリサイクル推進施設、高効率ごみ発電施設	393	—	—